

1 都市の心臓

- 1) 政治行政の中心 中央官庁街計画
- 2) 盛り場 興行・娯楽・料亭・飲食・遊郭 浅草
- 3) 商店街 ? 消費行動の相違
- 4) 市場 魚市場、青物市場
- 5) 卸売り業者、商品取引 物品の大量裁き 船場 日本橋 株式売買

2 心臓としてのビジネス街の認識

- 1) 渋沢栄一・三井 国際流通都市 政治都市⇒経済都市⇒社会的文化都市  
東京市区改正計画 築港 商法会議所 取引所 オペラ座 商社
- 2) 三菱 ビジネス都市 陸の交通中心

3 水の都の先行

- 1) 築港計画 1877 頃以降 田口卯吉 松田知事
- 2) 兜町 陸の中心⇒東京駅 海の交通の中心 日本橋
- 3) 渋沢栄一+三井グループ 第一国立銀行 島田組、三井物産、東京海上保険
- 4) 商法会議所——養育院、商法講習所、ガス灯 株式取引所 中外物価新報社

4 丸の内の土地売却

- 1) 丸の内 大名小路 道三町、永楽町、八重洲町、有楽町⇒丸の内（昭和 4）
- 2) 陸軍省、鎮台の兵営、士官学校、練兵場
- 3) 軍事施設の移転と必要資金 陸軍施設 建築費用 13 万 5 千坪⇒150 万円
- 4) 丸の内の土地売却 宮内省（皇室林野局）
- 5) 1889 入札 大隈外相襲撃⇒地価暴落

5 三菱の買収

- 1) 1890.3.6 岩崎弥之助の決断 浪速節的美談——政府の窮状を救う
- 2) 「不用な土地を高価で？」⇒「竹でも植えて、虎でも飼っておくさ」  
荘田平五郎 ロンドンから国際電報 都市の心臓のあり方
- 3) 土地買収の実態 渋沢グループ：三菱 一括買収の条件  
政府出資の日本郵船株式会社 三菱株の売却
- 4) 1892, 1 三菱第一号館（地上 3 階地下 1 階）コンドル設計 94. 12 竣工
- 5) 1889. 1 東京府庁舎着工 94. 7 竣工
- 6) 1889.7 三菱本社移転（兜町） 95 三菱 2 号館、96 3 号館、東京商工会議所建築
- 7) 東京駅の設置 89 鉄道延長と東京中央駅設置（東京市区改正設計 89）  
96 着工 01 中央停車場着工 ⇒中断⇒ 06 再着工 08 駅舎着工⇒14 開業  
11 呉服橋駅開業 官尊民卑の思想 天皇国家 官の力を背景にする三菱  
江戸の民の町に背を向けた駅 八重洲口（1929）設置